

ここのは かわら版

平成27年
7号

平成27年6月

MCM メンタルクリニック
Materia

認知症デイケア
ここのは
訪問看護
くりいと

TEL:0997-55-0055
FAX:0997-55-0077
<http://www.mc-materia.com>

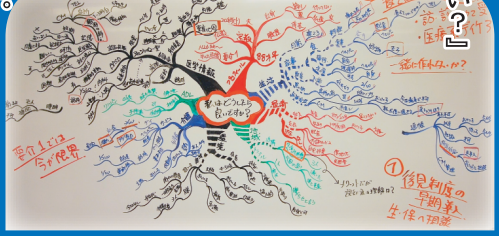
facebook

<https://www.facebook.com/dckotonoha>
facebook を開設しました。
こちら是非ご覧下さい。



『見え検』を開催しています。『見え検』とは医師・看護師・ケアマネ・訪問ヘルパー等、医療と介護のメンバーを始め、弁護士・民生委員・区長・家族等、地域包括ケアに関わる多職種が集まり「マインドマップ」という樹形図の様なマップを使い「困難事例を紐解いて明日から動けるプランを皆で考える」という検討会です。Materiaでは毎月2回開催しており、計3回開催しました。その模様をお知らせしたいと思います。

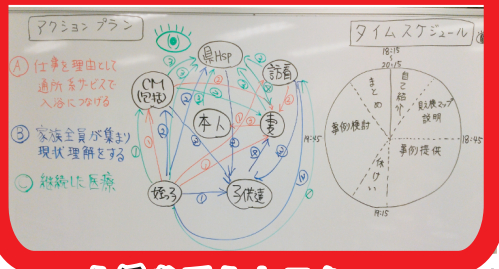
第一回目3月31日火
『私はどうすればいいか?』
独居で普段は自宅ばかり居られる方。サービスを受けさせたいがどの様にしたら...
この日は第一回にもかわら版様々な職種の方が参をされ、20名以上の方が集まりました。ひとつの問題に皆が色々な意見を出し合って大いに盛り上がり、現在はサービス導入に至りました。



第三回目 5月19日(火)

『拒否』
夫婦二人暮らしの方。『サービスが必要だが拒否をされていて受け入れてくれない』ケース。
この日の参加者の中には沖永良部や加計呂麻からの参加者もあり、総勢27名でした。
出席者皆さんの前向きな意見により明日から動けるプランが見つかり、事例提供者の方も一人で抱え込んでい

第二回目 4月30日(火)
『本人と家族の思い』
独居の方でご家族は島外生活。
ご本人は自宅に居たいが、ご家族は「心配だから入所させたい」とご本人とご家族の希望が違うケース。
これも非常に難しい問題ですね。
この日の出席者も総勢25名。色々な方々のご意見で、このケースも何とかすぐに動ける具体的なプランが見出されました。



らした様で「少し光が見えてきました。」と涙する場面もありました。



今まで3回の『見え検』を開催してきましたが、「一人で悩まず、皆で協力し合えば必ず道は見えてくる。」その事をもも感じる『見え検』です。参加して頂いた皆さん! 活発なご意見ありがとうございました。

この『見える事例検討会』は今後、月1回開催します。皆さんの職場での『出張見え検』も予定しています。
また皆さんが現場で困っている実際の事例を随時募集しています。お気軽にご連絡下さい。
日程については「ここのは」かわら版やFAX等で随時流していきますので是非一度参加してみてくださいませ!



認知症デイケア
ここのは

- クリニックに併設だから医療と介護のWサポート
- 認知症に特化した専門スタッフ
- 介護保険ではなく医療保険対応
- 島内全域送迎対応
- 専門看護師による訪問看護

医師・看護師
作業療法士
介護スタッフ
による専門スタッフが対応します
お気軽にご相談ください

医療費の一部が給付される公費負担制度もあります

最善の地域包括ケアを奄美から世界に発信

MCM メンタルクリニック 精神科
Materia 心療内科

ストレス疾患・認知症
漢方治療の専門医

認知症でお困りの方
ご相談下さい

「物忘れ外来」も行っています

TEL: 0997-55-0055

正社員パート募集

作業療法士
正(准)看護師
保健師
ケアマネージャー
介護福祉士
ヘルパー

認知症に特化した
デイケアだから
スキルアップが出来る

お気軽にお問合せ下さい

田中一村終焉の家へ

OT 老山 真理子

5月5日、ゴールデンウィーク中、「ことのは」ではちよっとしたドライブに出かけました。行先は内緒で出発！利用者様は車内で何処に行くのか考え中。和光トンネルを越え、「とあるところに見学に行きます」とのヒントだけです。「もしかして：田中一村のところ？行ったこととはないけど」と予想は大的中。到着後、それぞれのペースで熱心に石碑に書かれている説明を読んだり、田中一村終焉の家を眺めたり。「この家はもう誰も住んでないの？」「仮屋だったのかい？」「こんなところで住んでいたんだね」と皆さん色々と思いつきながら見学されている様子でした。帰り道の車内では、「島に居ってはじめて行った」「一度行って良かった」等の感想が聞かれました。



に喜んで頂けて嬉しかったです。皆さんが、お出かけの少しか、おのめ、たまには、持たれる、変興味を、もの大、島のゆる、やはり、した。聞かれました。

ニギハヤク

ある日、私が送迎予定のNさんに「帰りは私が送りますからよろしくお願いします。」とあいさつに行ったらNさんは「そうですね。何をさげ飛ばされたい様にならないとねえ。何をされるか分からないからねえ。」と笑いながら仰いました。その話を聞いていた他のスタッフや利用者様も「沖さん！何かしたんですかあ？？」と一緒に私を注目します。私は慌てて「大丈夫ですよ！何もありませんよ！安心して下さいね。」



「そんな事は解っているけどその間誰が介護を…」と思いがちですがその為にデイケアやデイサービス、ショートステイ等の医療介護サービスがあるのです。自分が見れるうちは「かわいそうだから」と一人で頑張っている方！介護というのは長く続くものです。介護者が疲れてしまうと大変な事になってしまいます。

～ 悩まず相談しよう! の巻 ～

介護のしんどさとは『腰が痛い』等の肉体的なもの『いつまで続くんだろう』という不安感等の精神的なもの両方があります。この二つは連動性があり不安が大きくなってきた時にはまず肉体的しんどさを軽減する為、休息を取る事などを心掛けると気持ちも落ち着いてくるようになります。精神的なしんどさを軽減する為には趣味を見つけたり休息を取ったり、ご自分の人生を大事にしながら介護を続ける事が理想的です。

在宅生活を続けていきたいと思っている方は色々なサービス利用をお勧めします。一人で悩まずお気軽にご相談下さい。

NS山元 明香



と言いつつその場を離れると、周りのスタッフや他の利用者様にNさんは「あの人は何をやるか分からないからねえ。」とニヤニヤしながらボソッと一言。その一言にみんな大笑い！私は少しショックでした。

いよいよ送迎の時間になり私がNさんに声を掛けると「冗談は楽しいねえ。楽しい話をして笑わないとね。」と仰って下さいました。

Nさんは大柄の方ですが歌や踊りが大好きな方です。若い頃は率先してみんなの盛り上げ役だったそうです。Nさんは今も冗談を言って周りの方を惹き付け、その場を明るくしてくれているんだろうと思います。

CM 沖 秀和

プレイングチャーゲーム

最近「ことのは」では、動物のマネや色んなお仕事、事を言葉や絵ではなく、動作やお題を当てるジェスチャーゲームが大ウケです。よく朝のレクリエーションで行うのですが、普段あまり参加しない利用者様も職員が全力で体を張った動きに釘付けになります。また、職員ばかりするのではなく利用者様にも参加してもらおう事もあります。

このゲームはしっかりとお題を伝える為、動作を大げさにしなければなりません。ゴリラやワニなど顔真似や床に這いつくばる様なちょっとした意地悪なお題も出されます。出題者となった職員は恥ずかしくて顔を真っ赤にしながらジェスチャーし、その様子を見て利用者様と一緒に笑って職員も大笑い。

このゲームは頭を使ったり体を動かしたりする事で身体機能の向上や認知機能の維持などの効果も期待出来ます。そして何よりも利用者様の笑顔や笑い声が見られるのが一番です。これからも笑顔を保つことには作りに頑張ります。



介護福祉士 河波 真紀

活動報告

- 3月活動報告
- 7日 認知症基礎知識院内試験 : 全スタッフ
 - 10日 訪問介護事業所研修会 (がじゅまる) : 講師 (原口保健師)
 - 17日 訪問介護事業所研修会 (アヒラ- きらら) : 講師 (原口保健師)
 - 介護支援専門員課題分析研修 : 講師 (原口保健師)
 - 21日 認知症デイケア講習会 那須 見川医院 : 講師 (院長・原口保健師)
 - 22日 うつ病講演会 東京 (院長)
 - 24日 グループホーム研修会 (グループホームあすか) : 講師 (原口保健師)
 - 31日 第1回見える事例検討会 2F ことのは : ファシリター (院長・原口保健師)
- 4月活動報告
- 11日 ラサール医療部会講演会 大阪 (院長)
 - 14日 介護支援専門員課題分析研修 : 講師 (原口保健師)
 - 28日 第2回見える事例検討会 2F ことのは : ファシリター (院長・原口保健師)

- 5月活動報告
- 17日 見える事例検討会 ファシリター フォロ-アップ 研修会 山口 (院長・原口保健師)
 - 19日 第3回見える事例検討会 2F ことのは : ファシリター (院長・原口保健師)
 - 23・24日 認知症ケア学会 : (院長・原口保健師)
 - 26日 名瀬社会福祉協議会認知症基礎研修 : 講師 (原口保健師)

活動予定

- 6月活動報告
- 4日 日本精神神経学会 大阪 (院長・原口保健師)